

主催: いしはらこどもクリニック LinkageこどもサポートLAB
後援: 宝塚市教育委員会 尼崎市教育委員会 伊丹市教育委員会 西宮市教育委員会
三田市教育委員会 川西市教育委員会 猪名川町教育委員会

第二回 発達特性 developmental characteristics のMIRAIを語る

SYMPOSIUM

2026年 11月15日 (日)

開場 9:30 開演 10:00

会場: 東りいたみホール 大ホール

伊丹市宮ノ前1-1-3 阪急「伊丹」駅より徒歩約3分・JR「伊丹」駅より徒歩約8分

参加費500円
中学生以下は無料



事前申込制
こちらから

その好きは、才能になる

9月現在 600名近くがお申し込み!!
(定員1200名)

その好きは、みらいを変える

未来の博士ちゃんたちの発表(イラスト、マイクラ、新聞)

不登校だった高校生のスゴワザ(プログラミング、英語落語)

前回登壇のバリスタお兄さんもくる!(コーヒータ임あり)

パネルディスカッション テーマ「発達特性と才能の出口」 座長 高橋範充(宝塚市教育委員会)

【第1回シンポジウムの参加者の声】

- ・当事者の方のお話が一番沁みました。
- ・当時の保護者の方の気持ちのお話がとても参考になりました。
- ・今は大変でも将来は明るいと思えました。
- ・不登校の実体験のお話が印象に残りました。
- ・人と環境のマッチングの大切さと好きは根源であることがわかった。



第1回発達特性のみらいを語るシンポジウムの様子(2025年11月16日実施)

発達特性は病気ではなく、環境によって困りにも強みにもなる特性です。困ったことの多くは、特性そのものではなく、学校や家庭との「ミスマッチ」で起きています。診察室の中だけでは変わらない現実があり、今から12年前、私は診察室の外にでて「学校にいく小児科医」になりました。その中で生まれたつながりと実践が、このシンポジウムです。またSNSでも様々なことを発信していこうと思っています。この取り組みがみなさんにとって何かヒントになれば幸いです。



Instagram@145take

いしはら たけひろ

石原剛広

いしはらこどもクリニック院長